事業<del>器</del>号 170

						R		- 4112 .			<del></del>	不田		1 414	170	
	-Tr. An		I III	· ·			年行政事		レヒ		- <b>-</b>	_	(填	境省	•	-
_	業名		奄美地	域国立公園	指定推進:	調査費	担当部	局庁		自然環境局				戊責任		
	開始 • 定)年度			平成21:	年度		担当	課室		玉	立公園	課		課長	上杉	哲郎
会記	H区分	一般会計				施策	施策名 5-2 自然環境の保全・再生									
(具	<b>処法令</b> 体的な も記載)	-					関係する計 画、通知等 生物:			様性国	家戦略20	)10第1部	第4章	第2節3	3	
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		世界	自然遺産 きる新し	産登録を目指	す。このた	こめ、これは	固有生物種を らの生物多様 進し、これに必	性の	豊かな	は地域を保全	し、その	自然と一	体となって	て育ま	れた文	化を実
<b>事業概要</b> (5行程度以 内。別添可)		おけ <sub>・</sub> 国立	る生物多 公園指定	様性保全の	あり方のt 園計画案	負討、③生	)調査等として 物多様性と特 び地域におけ	特有の	文化	を感じること	ができる	国立公園	の利用の	つありフ	りの検	討、④
実护	<b>拖方法</b>	口直	接実施		業務委託	等	口補助		口貸	首付	□その	他				
		_			20年月	度	21年度			22年度		23年月	度	2	4年度	要求
		予		77予算	-		24			24		19			11	
<b>予算額 •</b> <b>執行額</b> (単位:百万円)		算補正予算の			_		0		0 0							
		状	繰走	返し等 ニー	-		0		0	0						
		況		計	-		24			24		19			11	
		執行		額	-		23			24						
		執行率(%)		(%)	-		97			99						
		新たな国立公園の指別 ける生物多様性の保全			果指標 指定に向け、奄美地域にお 全と利用の質的向上を図 量的な成果目標を示すこ			単位	ż	20年度	21:	年度	22年	度	目	標値 年度)
成身	目標及び <b>果実績</b> <b>小カム</b> )						以木大順	_		_	-	_	_			_
							達成度	%		_	-	_	_		_	
活動は	旨標及び	活動			標		単位	ቷ	20年度	214	年度	22年)	度	23年度	活動見込	
活動	サラスを表しています。	新たな国立公園の指定に向ける生物多様性の保全と利用る調査であるから、定量的事			利用の質問	的向上を図	2	件		_	-	_	_ ( _	)	(	_ )
単位当たりコスト		すことができない。 		-		算出根拠					_					
, TIT	費	目		23年度当初引	5算 24年	F度要求				Ē	Eな増減	理由				
2	鳥獣等保	護事業	<b>業委託費</b>	19		11	業務内容の	見直し	たよ	り経費節減						
3							1									
2 4							1									
							1									
年度予算							†									
内							1									
訳	計		19		11	<del> </del>										

		事業所管部局による点検					
	評価	項目	特記事項				
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。					
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。					
算の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。					
の	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。					
使れ、	0	受益者との負担関係は妥当であるか。					
費	0	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
目・	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
活動	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。					
実	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
績、	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
成果	0	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。					
実績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
果	査を実施 整理する	本事業は、奄美地域の国立公園化と世界自然遺産登録を視野に入れ実施しているものであり、既存データの収集に加え、現地調 返し、効率的に現地調査等により得られた情報を活用することで、我が国の生物多様性保全の観点から見た奄美地域の位置づけを るとともに、生物多様性保全及び生態系ネットワークの確保の観点から、効果的に国立公園として保全すべき重要な区域について 里手法の検討を行い、国立公園の指定に向けた生物多様性の適切な保全と利用が着実に進められている。					
		予算監視・効率化チームの所見					
i	一 部 改 <b>善</b>	業務内容の精査・見直しを行い予算額を節減すべき。					
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)				
縮減		業務内容の見直しにより経費を節減し概算要求額を減額。					
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となって)	<b>いる場合はその結果も記載</b> )				

# 環境省 24百万円

【少額随意:請負】

### A. 奄美群島観光連盟

### 1百万円

奄美地域の国立公園の指定推進のための広報誌を作成し、普及啓発を行うもの。

奄美地域における国立公園の指定のための調査等として、奄美を代表する希少野生動植物の分布等の調査、国立公園における生物多様性保全のあり方の検討、生物多様性と特有の文化を感じることができる国立公園の利用のあり方の検討、国立公園指定のための公園計画案の作成及び地域における合意形成の推進、指定後の影響を最小限にするためのモニタリング等の実施・検証を行う。

## 那覇自然環境事務所 23百万円

#### 【総合評価·請負】

### B.(株)プレック研究所 10百万円

奄美地域における国立公園指定及び指定後の管理等に関する検討をより深めるため、検討会の運営及び検討補助業務を行うとともに、GISを活用した国立公園指定に関連する図面作成作業を行うもの。

### 【総合評価:請負】

### C.(株)プレック研究所 7百万円

琉球諸島を世界自然遺産として登録するために必要な森林管理手法及び森林保全指標を検討するとともに、今後指定する国立公園内での森林管理の原則、 具体的な手法等について検討するもの。

### 【総合評価:請負】

## D.(財)自然環境研究センター 5百万円

国立公園区域の検討等のため、奄美地域の希少植物の情報の収集、整理を行うもの。

#### 【少額随意:請負】

## E.ティダ企画(有) 1百万円

奄美群島国定公園海域公園地区の豪雨災害後の現況把握を行い、奄美大島周辺海域でのサンゴ群集への影響を把握するもの。

#### 資金の流れ

(資金の受け 行っていて補足 する)(単 位:百万円)

		A.奄美群島観光連盟			E.ティダ企画(有)	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	雑役務費	平成22年度奄美地域の国立公園指 定推進広報誌印刷業務	1	雑役務費	平成22年度奄美豪雨災害による海域公園地 区等のサンゴ群集への影響調査業務	1
				-1		
	計	D (#1) → 5TIMET	1	計		1
		B.(株)プレック研究所 (ま )会	金 額		/± 'A	金 額
	費目	使 途 平成22年度奄美地域の国立公園指定等	(百万円)	費 目	使 途	(百万円)
	雑役務費	に関する検討会運営及び作業補助業務	10			
<b>費目・使途</b> (「恣々の流れ」						
(「資金の流れ」においてブロッ						
クごとに最大の 金額が支出され						
ている者について記載する。費						
目と使途の双方 で実情が分かる						
ように記載)	計		10	計		
		LC.(株)プレック研究所				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	雑役務費	平成22年度奄美地域の国立公園指定の ための希少植物現状把握調査業務	7			(Д2311)
	計		7	計		
		D.(財)自然環境研究センター	金 額			金 額
	費目	使 途 平成22年度奄美豪雨災害による海域	(百万円)	費目	使 途	並 額 (百万円)
	雑役務費	公園地区等のサンゴ群集への影響調	5			
			5	 計		
	п		3	п		

# 支出先上位10者リスト

_	Α.					
		支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
	1		奄美地域の国立公園の指定推進のための広報誌を作成し、普及啓発を行うもの。	1	少額随意契約	_

В.

<u> </u>	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)プレック研究所	奄美地域における国立公園指定及び指定後の管理等に関する検討をより深めるため、検討会の運営及び検討補助業務を行うとともに、 GISを活用した国立公園指定に関連する図面作成作業を行うもの。	10	1	99.8

C.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1		琉球諸島を世界自然遺産として登録するために必要な森林管理手 法及び森林保全指標を検討するとともに、今後指定する国立公園内 での森林管理の原則、具体的な手法等について検討するもの。	7	1	98.1

D.

支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
(財)自然環境研究センター	国立公園区域の検討等のため、奄美地域の希少植物の情報の収 集、整理を行うもの。	5	1	99.0

E.

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1		奄美群島国定公園海域公園地区の豪雨災害後の現況把握を行い、 奄美大島周辺海域でのサンゴ群集への影響を把握する。	1	少額随意契約	_